

はっする

平成20年9月10日発行



福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター



★★麻しん予防接種率(95%)を目標に★★

《未接種者に接種の積極的勧奨を！》

20年4月1日から実施の、麻しん風疹の第3、4期の接種状況は表のとおりです。全国に比べ、福井県の接種率は高く、その中でも管内の接種率は高い状況です。6月頃に管内でも数例の発生事例がありました。全国的にも今年のピークは過ぎましたが、国が示す麻しん排除の目標である接種率95%達成に向けて、市町や学校等あらゆるところで未接種者への勧奨をお願いします。

麻しん風疹の予防接種実施状況(%)

	第3期 (中学1年)	第4期 (高校3年)
小浜市	45.2	58.1
高浜町	75.2	66.6
おおい町	41.4	65.1
若狭町	97.2	57.1
福井県	56.4	49.0
全国	38.8	29.6

(20年6月30日現在調査結果から)

★食中毒多発注意報発令！(9月3日(水)～16日(火)の2週間)★

県内の腸管出血性大腸菌感染症発生 激増！！

《バーベキューによる食中毒事例発生！！腸管出血性大腸菌感染予防の徹底を！》

丹南地域で、8月23日のイベント参加者46名中11名に腸管出血性大腸菌 O157 の発生がありました。

＜予防対策＞

- ◎手洗いの励行(人から人への感染、食中毒予防の基本)
- ◎生野菜は流水でよく洗い、食品の加熱は十分に！(中心部を75℃で1分以上)
- ◎調理器具は、食品ごとにこまめに流水で洗い熱湯消毒を！
- ◎焼肉をする場合は、生肉専用の箸を使用し、十分に加熱する！
- ◎乳幼児、高齢者等抵抗力の弱い方は、ユッケや生レバー等生肉を避ける！

若狭管内での発生報告はありませんが、各施設や機関、各家庭での感染予防対策を見直してください。



◎結核予防週間のお知らせ◎

期間：9月24日(水)～30日(火)

標語：「結核のない世界へ」

日本では、毎年3万人の新規患者が発生しており、世界的にも結核の中まん延国です。

《年に1回は結核健康診断を！！》

感染症法による健康診断対象者

- ・ 学校、施設、病院等の従事者は毎年度
- ・ 施設入所者、65歳以上は毎年度



☆☆新型インフルエンザ情報☆☆

厚生労働省研究班は、プレ・パンデミック(大流行前)ワクチン(H5型)を医師ら医療関係者6,400人に接種し、有効性や安全性を確かめる研究を8月から開始。

福井県感染症発生動向調査速報

8月(32週8/4～35週8/31)

- 2類 結核 14名
- 3類 腸管出血性大腸菌感染症 14名
- 5類 後天性免疫不全症候群1名 梅毒2名
(再掲：若狭管内 結核 1名)

○ 編集後記 ○

学校では、夏休みも明け新学期が始まっています。すっかり秋らしくなり、夏の疲れが出やすい頃です。睡眠・休養をたっぷり取りましょう。

発信者 若狭健康福祉センター

担当 健康増進課 新谷・辻

TEL：0770-52-1300 FAX：0770-52-1058

MAIL：w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

※ ご意見、ご感想おまちしています。